

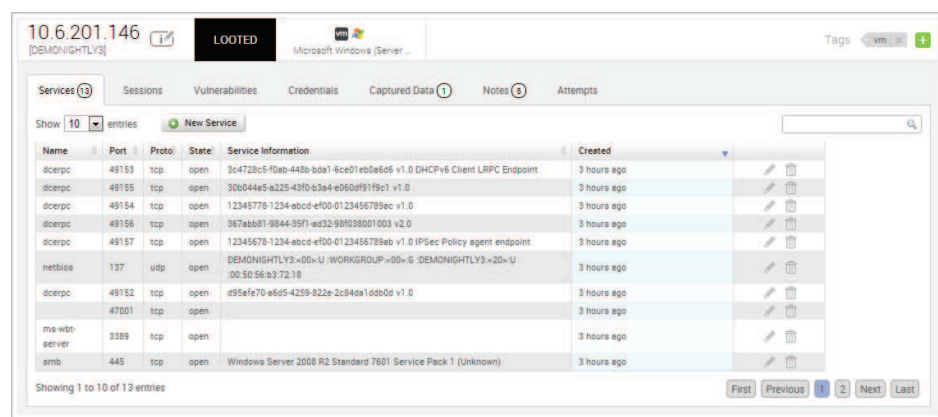
Metasploit Pro エディション

Metasploitでユーザーの防御をより効率的にテスト

攻撃者の動きを知ることが、攻撃に備え準備を行う上で有効です。20万人のメンバーからなるオープンソースコミュニティに支持されるMetasploitを使用することで、その事実を理解いただけます。Metasploitは地球上でもっとも評判のよいペネトレーションテストソリューションです。Metasploitには平均して毎日1.2個のエクスプロイトが追加されるため、悪意のある攻撃者が弱点を見つける前に、自身の弱点を見つけることができます。

ペネトレーションテストを45%早く実行

多くのペネトレーションテストには時間がかかるプロセスがあり、経験豊富なセキュリティ専門家の貴重な時間をもっとも効率的な方法で活用できていません。その結果、セキュリティ評価はスポットチェックに限定され、範囲が限定されるため、組織は情報侵害のリスクの判断を誤ってしまいます。専門家を新たに育成するのは難しく、費用がかかります。



Metasploit Proは、エクスプロイトおよびレポート作成といった共通のタスクにかかる時間を短縮することで、ペネトレーションテスト担当者がより効率的に評価を行う手助けします。また、高度なポストエクスプロイトのメソッドを提供し、大規模な評価で生成される膨大な量のデータを効率的に管理します。

初めてペネトレーションテストを行うセキュリティ専門家は、Metasploit Proを使用すると、オープンソースの他の製品を使用するよりも簡単に生産性を向上できることがわかります。

- **生産性は向上しながら45%の時間短縮を実現**：ペネトレーションテスト担当者は貴重な技能を効率的に使用する必要があります。2,000人を超えるMetasploitユーザーの調査によると、Metasploit ProのユーザーはMetasploit Frameworkを使用するのに比べ、平均して時間を45%短縮することができます。
- **Metasploitオープンソースプロジェクトおよびその主要なエクスプロイトライブラリを利用**：Rapid7はMetasploitプロジェクトを管理しています。Metasploitプロジェクトはコードレビュー済みのエクスプロイトを最大規模で収集しており、20万人を超えるメンバーからなるコミュニティに支持されています。これにより、Rapid7は最新の攻撃者の方法およびノウハウに対する独自の情報を提供します。
- **大規模なアセスメントのデータを管理**：100を超えるホストのネットワークで評価を実行することは困難です。Metasploit Proがサポートしているホストの数は数千にもなります。
- **主要な防御ソリューションを回避**：動的ペイロードを作成してアンチマルウェアソリューションによる検出を回避します。Metasploit Proには90%の確率で主要なアンチウイルスソリューションを回避します。トラフィックレベルの回避技術を使用してファイアウォールおよびIPSを通過します。
- **進入したマシンを介したネットワーク全体へのアクセス**：ファイルのコピーからキーロガーのインストールまで、200個のポストエクスプロイトモジュールから選択します。マシンが新たに危険にさらされた場合、ポストエクスプロイトマクロにより、ユーザーが設定したステップを自動化することができます。VPNピボッティングを使用してローカルネットワーク全体にアクセスする場合は特に、最初のマシンを介してすぐにネットワーク全体へのアクセスを可能にします。
- **重要な検出事項を含むレポートを自動的に生成**：レポートの作成は多くの場合、作業の中でもっともストレスのたまるものであり、最大でアセスメントにかかる時間の30%を占めます。検出事項を表示し、PCI DSSおよびFISMAといった基準で区分されたレポートを生成します。

主な利点

ペネトレーションテスト

- 生産性が高く、45%の時間短縮を実現します。
- Metasploitオープンソースプロジェクトおよびその主要なエクスプロイトライブラリを利用します。
- 大規模な評価のデータを管理します。
- 主要な防御ソリューションを回避します。
- 進入されたマシンを介したネットワーク全体へアクセスを実行します。
- 重要な検出事項を含むレポートを自動的に生成します。

脆弱性の検証

- クローズドループの優先付けされた改善レポートを作成します。
- 悪用され易い脆弱性を優先順位付けすることでセキュリティを改善します。
- 改善または補完制御の有効性を監査人に証明します。

フィッシングの認識を管理

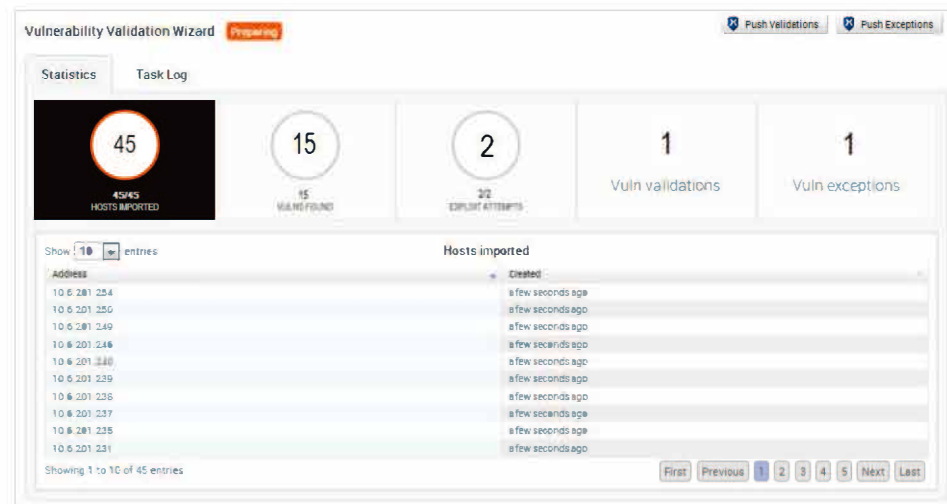
- Rapid7 UserInsightを併用することでユーザーリスクの包括的な可視性を得られます。
- ユーザーの認識を全体的に評価し、ターゲットを絞ったトレーニングを実現します。
- セキュリティコントロールの有効性をテストします。
- 何千人ものユーザーのフィッシングキャンペーンをシミュレートします。

Metasploit Proの主な機能

- ウェブアプリケーション診断
- クイックスタートウィザード
- メタモジュール
- VPNピボッティング
- ソーシャル・エンジニアリング
- フィッシング・シミュレーション
- Nexposeと連携
- タスクチェイン
- チームコラボレーション
- レポートのカスタマイズ
- SEIMインテグレーション
- プロAPI
- ブルートフォース・クレデンシャル
- スマート・エクスプロイトーション

リスクの効率的な優先順位付けおよび管理

脆弱性スキャンは、インストール済みのソフトウェアおよびその脆弱性を判別できますが、ユーザーのネットワークにおいて高いリスクがあるかどうかは判別しません。これではITチームは、どの脆弱性を最初に改善すべきか判断できず、危険なことがあります。

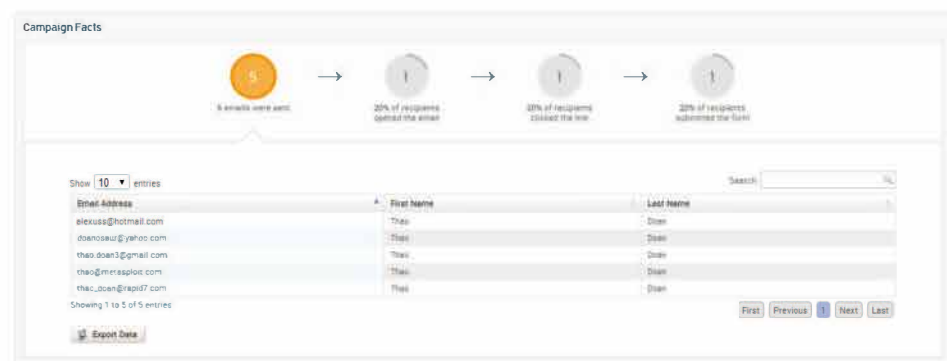


脆弱性の検証は、脆弱性の悪用可能性をテストし、客観的な方法でリスクを明示するため、脆弱性のリスクが高いかどうかを議論する必要がなくなります。

Metasploit Proは、クローズドループにおいてNexposeに脆弱性検証の結果を戻して、脆弱性の悪用可能性をレポートに反映し、脆弱性の改善の優先順位付けを行います。

フィッシングの認識を管理し、ユーザーリスクを減少

組織を攻撃に対して危険にさらすという意味で、多くの場合、ユーザーがセキュリティチェーンの中でもっとも弱い部分です。特に、フィッシングは近年増加しています。多くの組織がエンドユーザーにトレーニングを実施していますが、どのユーザーが今後もフィッシングのEメールにだまされ、組織を危険にさらすことになる可能性があるかを特定することは困難です。



Rapid7 Metasploit Proは、シミュレーションされたフィッシングキャンペーンを実行することでセキュリティ認識トレーニングの有効性を測定し、この一般的な攻撃ベクトルへのエクスポージャー（リスクの程度）を管理できるようにします。

Metasploit Pro と Rapid7 UserInsightを併用することで、ネットワークアクセス、クラウドサービスの使用、および危険にさらされた認証情報を含む、より包括的なユーザーリスクにおけるフィッシングリスクを提供します。

お客様の声

「Metasploit Proは、時間の有効利用に非常に有用です。私たちがMetasploit Proを使用する最大の理由は、時間の節約です。私たちの顧客はMetasploit Proをネットワークに対して定期的に行う必要があります。私たちが標準のMetasploitスキャンによってネットワークに問題を発見したとしたら、それはお客様にとって深刻な問題があるということです。」

- Jim O'Gorman, President
Offensive Security

「NexposeとMetasploit を実行してから8カ月後に追跡評価監視がありました。前年に比べリスク露出が98%以上減少しました。その間に5つの新しい病院が増えたことを考慮すると、これは大変素晴らしいことです。買収の前にMetasploitを使用すると大きな影響があることが証明されました。私たちの現在の目標は、四半期ごとにすべてのアセットでMetasploitを使用することです。」

- Scott Erven, Manager, Information
Security Essentia HealthZ

Rapid7について

Rapid7のITセキュリティソリューションは、可視化や洞察することで、情報による意思決定、確かなアクションプランやモニターの向上をサポートします。それらはリスクマネジメントをコンテキスト脅威診断で、素早くかつ包括的なデータを、社内のユーザ、資産、サービスや構内、モバイル、クラウドベースのネットワークにより収集して、1つに統合することによりシンプルにします。

Rapid7のシンプルで革新的なソリューションは、78以上の国、フォーチュン100の約25%、3,000以上の企業や政府機関企業で使われています。また、同社の無償の製品は年間100万回以上ダウンロードされ、20万人を超えるオープンソースセキュリティのメンバーに利用されています。

Rapid7は、Inc.Magazineから、最も早く成長しているセキュリティ会社の1つと認識されています。また、Boston Globeでは「Top Place to Work」に認定され、Gartner や SC Magazineでは、トッププレートに記されています。

詳しくは <http://www.rapid7.com> まで。

開発元：Rapid7 LLC（米国）
ラビド セブン ジャパン
東京都港区赤坂1-12-32 アークヒルズ12F
〒107-6012
Tel：03-4360-9327・Fax 03-4360-8201
E-mail：JapanOffice@rapid7.com
Web：www.rapid7.com

販売代理店

Direx
JAPAN DIREX CORPORATION

日本ダイレックス株式会社 ISO9001認証取得
〒135-0064 東京都江東区青海2-4-32 タイム24ビル4F
TEL 03-3242-3157
Email sales@direx.com URL <http://www.direx.com>